



# 2017 春のつどい ~「いのち」をいただくこと~

## 佐藤忠吉さん(木次乳業創業者)のお話し会

「食べるということは、地球上の生物の「いのち」をいただくこと。自然の営みを大事にする有機農法から生まれた食品は、人にも環境にも安心と言えるでしょう。」と話される佐藤忠吉さん。「有機農業の神様」とも呼ばれる佐藤さんから木次乳業の創業や「いのち」をいただくお話を聞きます。みなさんのご参加をお待ちしています。お友達もお誘いください♪

**と き : 4月21日(金) 10時~12時**

(受付は9時45分~)



**参加費 : 無料**

**と ころ : くにびきメッセ (4階) 401会議室**

託児 (1歳以上)

★託児費 (子どもお一人につき)

組合員100円・組合員以外300円

★託児は「303商談室」

(3階)で行います。

★詳細は裏面をご覧ください。



講師紹介 (詳細は裏面をご覧ください)

大正9年生まれ。97歳。

1962年木次乳業設立。

1978年日本初のパスチャライズ牛乳を販売開始。

☆1歳未満のお子様の同伴を希望される場合は、事前に組合員事務局までお申し出ください。

☆1歳以上のお子様は、託児をご利用ください。

☆定時に開始できるようご協力をお願いします。

☆申込後欠席の場合は、下記までご連絡ください。

組合員事務局 : TEL 0853-73-7171 / FAX 0853-73-8013

**試食もありますよ~♪**

----- <きりとり> -----

**松江地区委員会 春のつどい (4/21) 参加申込書** (4月7日締め切り)

お名前	TEL	託児ご希望の場合		
		お子様のお名前 (ひらがな)	年齢	食物アレルギー等の有無
ご連絡先				無・有 (卵・牛乳・他 )
コース名				無・有 (卵・牛乳・他 )
お友達のお名前				無・有 (卵・牛乳・他 )
お友達のお名前				無・有 (卵・牛乳・他 )

※お申込みいただいた個人情報は組合員活動のみに利用し、ほかの目的では利用いたしません

<佐藤忠吉さん>

1920年(大正9年)島根県生まれ 97歳 「木次乳業創始者」で現在は「相談役」そして「百姓」  
 1950年代から有機農業に取り組み日本で初めて低温殺菌のパスチャライズ牛乳の生産に成功した。  
 1962年木次乳業設立。 1990年「食の杜」設立。  
 有機農業マイスターの称号を持ち、日本有機農業研究会のメンバーとして97歳の現在も活動中。  
 2012年7月、雲南市誕生後、初の名誉市民に。 『有機農業の神様』とも呼ばれる。  
 97歳の現在も忠吉さんのもとを訪れて生きる寄る辺とする人は後を絶たない。

<木次乳業(有)>

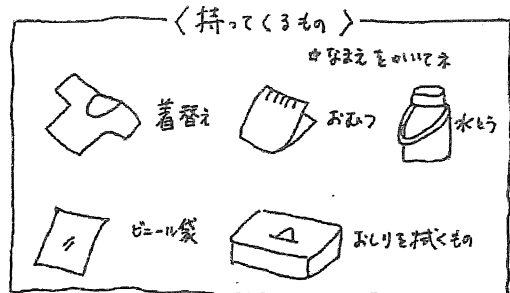
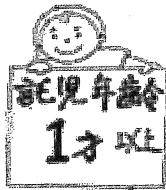
1962年(昭和37年)設立。農作物を作るかたわら「自立した農業」をしたいと考え、酪農を始めたのがきっかけで、木次乳業の名で販売を始める。  
 昔から牛乳を飲んできたヨーロッパでは、パスチャライズ牛乳が主流で、それをめざして本格的なパスチャライズ牛乳の開発を始め、昭和53年日本初のパスチャライズ牛乳の販売開始。  
 パスチャライズ牛乳は、地元の学校給食に毎日出されている。  
 また、グリーンコープでは、単協独自企画版で利用できます。

**託児について**

組合員どうしの助け合いの託児です。  
 当日体調を細かく聞き取りをしますが、  
 大切なお子様を預かる上で大切なことですので、  
 託児の受付の際ご協力をお願いします。

**託児費**

組合員の子ども 100円  
 組合員以外 300円



\* キャンセルは必ず連絡して下さい。(連絡なしで遅れた場合お断り可也とあります)  
 \* おもちゃ、お菓子は持ち込みはご遠慮下さい。(自定からの持ち込みはご遠慮下さい)

<きりとり>

**ご意見欄**

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

コース名 ..... お名前 ..... (無記名でもかまいません。)

※いただいた個人情報は、組合員活動のみに使わせていただきます。